



8/19 (金) キャンペーン開始！

値上げを提案されるかもしれないマンションの傾向 管理委託費値上げが近づく 15 の兆候

業界初の個人向け総合不動産コンサルティング・ホームインスペクション（住宅診断）、マンション管理組合向けコンサルティングを行う「不動産の達人株式会社さくら事務所」（東京都渋谷区／社長：大西倫加）は、**「値上げを提案されるマンションの特徴」を落とし込んだチェックリスト解説書を期間限定でダウンロードできる、「管理委託費値上げ 15 の傾向 チェックキャンペーン」を開始しました。**詳しくは下記をご覧ください、キャンペーン特設ページからお気軽にお申込みください。

現在、人手不足や人件費の高騰などにより、管理委託費の値上げを提案する管理会社が増加しています。当社へのご相談でも**「管理会社から管理委託費の値上げを提案されたけど、どのように対応して良いかわからない」**というお問い合わせが急増しており、なかには「値上げに応じないなら、管理委託契約を更新しない」という厳しい対応をする管理会社もあるようです。そこで当社では、同様のご相談をいただいた**多くのマンションの傾向を分析し、15 の傾向に分類。チェックリスト化し、今回のキャンペーンを企画しました。**ある日突然値上げを提案され、右往左往することが無いように、ご自身のマンションの現在の状況を確認するのにぜひご活用ください。

**管理委託費値上げ
15 の傾向
チェックリスト解説！**

1 現在の管理会社は、過去にコンペで変更した会社である
又は過去に管理委託費の減額をもらった経緯がある

管理会社が外部からの受託に積極的で、猛烈な価格競争がされていた時代は、管理会社を変更することで、年間数百万円のコストダウンを実現することは、珍しい話ではありませんでした。現在の管理委託費がそうした背景で構成されているとしたら、一定の値上げが必要なる状況である可能性が高いです。これまでは、「得をしていた」とも言える状況だったのかもしれませんが。

2 最近、管理会社が合併等により社名が変わったり、親会社が変わったりした

管理業界ではM&A等による吸収合併が頻繁に行われており、ご自身のマンションの管理会社が、吸収合併で新たな会社になった、又は、社名は変わっていないが、親会社が変わった等というケースは珍しくありません。こうした場合、「経営に用いるモノサシが変わる」可能性は非常に高く、会社としてのルール等も変わり「今まで

「管理委託費値上げ 15 の傾向 チェックキャンペーン」

■キャンペーン期間

2022 年 8 月 19 日～2022 年 8 月 31 日まで

■ダウンロード方法

下記特設ページの申し込みフォームより、必要事項をご入力ください。

■料金 **無料**

■こんなマンションにオススメ！

- ・売主が大手デベロッパーではないマンション
- ・地域の管理会社に管理を委託しているマンション
- ・小規模マンション（50 戸以下）

①	現在の管理会社は、過去にコンペで変更した会社である。又は過去に管理委託費の減額をもらった経緯がある
②	最近、管理会社が合併等により社名が変わったり、親会社が変わったりした
③	担当フロントが頻繁に変わる
④	理事会以外に定例で担当者の出席を要する会議がある
⑤	経年や設備の老朽化により漏水事故が多発している

etc.

チェックリストをご覧になりたい方はこちらから！ <https://www.s-mankan.com/campaign/kanriitakuhi/>

■不動産の達人 株式会社さくら事務所■（東京都渋谷区／代表取締役社長：大西倫加） <https://www.sakurajimusyo.com/>

株式会社さくら事務所は「人と不動産のより幸せな関係を追求し、豊かで美しい社会を次世代に手渡すこと」を理念として活動する、業界初の個人向け総合不動産コンサルティング企業です。1999年、不動産コンサルタント長嶋修が設立。第三者性を堅持した立場から、利害にとらわれない住宅診断（ホームインスペクション）やマンション管理組合向けコンサルティング、不動産購入に関する様々なアドバイスを行う「不動産の達人サービス」を提供、57,000組を超える実績を持っています。

本件に関するお問い合わせは、お気軽に下記までご連絡ください。

株式会社さくら事務所

東京都渋谷区桜丘町 29-24 桜丘リージェンシー101

<https://www.sakurajimusyo.com/>

TEL 03-6455-0726 FAX 03-6455-0022 広報室：石原・堤 press@sakurajimusyo.com